

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイサービス ラ・ベルヴィ		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 14日 ～ 令和7年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19人	(回答者数) 17人
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 14日 ～ 令和7年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	モニタリングや保護者送迎を通じての保護者の方とのコミュニケーションが円滑に取れている事	送迎を職員がローテーションで行い、幅広い意見や思いの汲み取りができるよう工夫している。	現状を継続し、状況に応じて別途時間を作り、保護者のレスパイトに繋げていく。
2	バリアフリーが全体に行き届いている施設で、デイルームの広さを活かし利用者に応じたレイアウトができる事	広さを活かし、小集団を複数作り、余暇を楽しむことや集団活動で様々なレクリエーションを行っている。	個別活動（学校の宿題や、保護者や個人のニーズに合わせた課題）に取り組める静かな空間作りを検討している。
3	児童発達支援管理責任者だけでなく、個々の職員が担当制を敷くことにより利用者に対してより親身に専門性を持って関わることができている	保護者の方の思いや意向を確認した後に職員間で共有し、幅広い意見の下、支援計画を作成している。	様々な研修の参加等へ参加し、職員個々のスキルを磨き、より専門性を持って保護者の方、お子様に接していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方と個別での関りはあるが、保護者会の開催など全体での関わりが現在はない	保護者会の開催を具体的に検討していたが、コロナウィルス等の感染症の流行もあり、開催しづらい状況だった。	来年度は年間スケジュールに保護者会を組む予定。
2	SNS等を用いての発信が滞っている	Facebookを停止し、HPの新規開設に向け準備していたため。	HPは完成し保護者へ伝達済み、今後SNS（インスタグラム）運用に向け検討をしている
3			